

入選作品

小学生の部



家族川柳
つらいとき
助けてくれる
マイヒーロー
家族はね
どんな時でも
味方だよ
父

令和4年度
ぼくのへや
いつになったら
もらえの
川の子で
みんなでねるのも
エコ活動
母

いつまでも
やさしいころ
うけとるよ
小学3年 女
がんばるよ
やさしいママで
いられるよう
母

柔道で
息子と共に
汗流す
父
がんばるよ
背負いで一本
金メダル
小学3年 男

おばあちゃん
おいしいごはん
ありがとう
小学3年 女
がんばるわ
よろこぶ顔が
見たいから
祖母

みんなで
味わった姉の
カレーライス
小学3年 男
こんどは
いっしょに作ろう
カレーライス
姉

夜十時
母と娘の
女子トーク
高校1年 女
スイーツと
話題を持って
集合ね
母

超うまい
母のハンバーグに
父のタレ
高校1年 男
家事分担
共同作業で
だせる味
父

関係性
母という名の
親友だ
高校3年 女
信頼性
子という名の
相手ね
母

わが息子
料理上手で
助かるよ
母
ありがとう
その言葉聞き
腕磨く
高校2年 男

宿題を
いつも見なおし
ありがとう
小学4年 男
見なおし後
おなおしゼロで
ハイタッチ
母

ほんとう期
もっと素直に
伝えてね
母
心では
いつもありがとう
言ってるよ
小学4年 女

昼ごはん
今日はなにかな
祖母の家
小学5年 男
夏野菜
笑顔あふれて
ねたつきる
祖母

あいさつは
心をつなぐ
あいことば
小学5年 女
その言葉
心のとびら
開くカギ
父

お母さんと
茶わん洗いの
ジャンケンだ
高校1年 男
夕食後
母の楽しみ
それなのよ
母

ばっちゃん
歌声はすく
すばらしい
高校1年 男
どうもです
本当に本当に
涙そうそう
祖母

ステーキの
グラムでわかる
親の愛
高校1年 男
カゴの中
のぞく息子に
あせる母
母

あと少し
背伸びで並ぶ
母の肩
高校3年 女
負けないよ
気ながに待ってる
楽しみだ
母

暑すぎて
勉強の手が
すすまない
小学4年 女
暑いのに
タブレットの手は
すすむのね
母

お母さん
家事に育児に
二刀流
小学4年 男
まだまだよ!!
仕事も入れたら
三刀流!!
母

晩ごはん
いっしょに作る
楽しいな
小学5年 女
かくし味
笑顔のスライス
きいてるね
母

夏休み
そうじ片付け
手伝って
母
まかせてよ
ルンバのスィッチ
ポチツとな
小学5年 男

少しだけ
「スマホ」みる時間
減らそうかな
中学2年 女
その時間
違う楽しみ
増えるかな
母

しつこいよ!
やってやってと
やる気うせる
中学2年 女
迷い道
誰もが通る
回り道
父

今年こそ
絶対取るぞ
スタメンを
中学2年 男
スタメンを
とるのがゴールじゃ
ないからね
母

ママ似だと
最近言われる
似てるかな?
中学3年 女
似ていると
言われるたびに
にやけ顔
母

夏休み
毎年母ちゃん
いなびかり
小学6年 男
できるなら
太陽でいたい
心も顔も
母

夏休み
二人でいっしょに
ショッピング
小学6年 女
みずいらす
二人でないしょの
プ子ゼいたく
母

ダイエット
どんだけ言うんや
聞きあきた
中学1年 女
あとでする
ふたりそろって
口ぐせか?
母

中学生の部

マスクつけ
声に出せない
頑張れと
父
伝わった
マスクつけても
目力で
中学1年 男

「自立しろ!」
その一言が
ずっしりと
中学2年 男
心待ち
一人前の
その時を
母

ガラガラと
声と笑顔で
元気出る!!
中学3年 女
気付いている?
あなたも家族に
元気くれてる
母

テニス観て
あなたのおでこ
まっかっか
中学3年 男
テニスする
あなた全身
まっくろけ
父

コロナでも
みんなのエルで
がんばれる
小学6年 女
のりこえた
かぞくみんな
コロナねっ
母

食べきれない
一緒に食べたい
おいしいもの
母
おいしいもの
母と分けあい
食べたいな
小学6年 男

時間だよ
毎朝聞こえる
その言葉
中学1年 男
起きなさい
朝一番の
大仕事
父

君の部屋
泥棒入った
後みたい
母
誤解だよ
それそれ場所が
あるんだよ
中学1年 男

いつやるの
その声かけて
やる気ゼロ
中学1年 男
聞きたいわ
やる気ないわ
今でしょ
母

この夏に
追いつけ追い越せ
父の背を
中学2年 男
もっ少し
上から目線で
いさせてよ
父

目覚まし
疲れすぎて
聞こえない
中学3年 男
目覚ましの
音よりでかい
母の声
母

すごいでしょ?
体力テスト
A判定
中学3年 女
学力も
A判定に
なればなあ
母

高校生の部



ありがとう
感謝しきっても
しきれません
高校2年 男
こちこそ
家族は感謝で
つながるね
母

願いごと
みんなの笑顔
永遠に
高校2年 女
願わくは
あなたの笑顔
永久に
母

お父さん
お仕事休みで
うれしいな
小学3年 男
また行くこ
二人でひみつの
おとこ旅
父

お母さん
おいしいりょうり
ありがとう
小学3年 女
ありがとう
がんばる源
その笑顔
母

お母さん
おいしいりょうり
ありがとう
小学3年 女
ありがとう
がんばる源
その笑顔
母

お母さん
おいしいりょうり
ありがとう
小学3年 女
ありがとう
がんばる源
その笑顔
母

お母さん
おいしいりょうり
ありがとう
小学3年 女
ありがとう
がんばる源
その笑顔
母

小学生の部

- ・しゅくだいはピンチだいそげ 日がないよ 小学3年 女 → あわてない ピンチはチャンス がんばろう 父
- ・夏休み しゅくだいだらけ できるかな 小学3年 男 → やっとこさ 宿題終わり 夏終わる 母
- ・たまごやき 姉とのしょうぶ はんていは 小学3年 男 → 父親の 仏心で 互角かな 父
- ・たすかるよ ママのかわりに おむつ替え 母 → 上手でしょ ママのかわりは まかせてね 小学3年 女
- ・なつ休み みんなでプール 楽しいな 小学3年 男 → せんとうは プールじゃないよ おふるだよ 父
- ・ユーチューブ アマゾンプライム 見すぎだよ 父 → わかったよ 今からスイッチ やるからね 小学3年 男
- ・妹の 遊び相手を ありがとう 母 → こちらこそ おいしいごはん ありがとう 小学3年 女
- ・おかあさん おいしいごはん ありがとう 小学3年 女 → ごはん食べ かわいい笑顔を ありがとう 母
- ・サッカーの おうえんいつも ありがとう 小学3年 男 → 汗だくで ボールを蹴る君 キュンとくる 母
- ・今日の事 ワイワイ話す 夜ごはん 小学3年 男 → そのために テーブルいっぱい 夏野菜 祖母
- ・お仕事で 忙しいけど ハグするよ 母 → お母さん 仕事がんばれ おうえんだ 小学4年 女
- ・早くして いつまで宿題 残ってる 姉 → 姉ならば ぼくの宿題 手伝えよ 小学4年 男
- ・ねる前の ふとんでお話 楽しいな 小学4年 男 → うれしいよ ママと二人の 秘密時間 母
- ・お母さん ケンカしても やさしいね 小学4年 女 → どうしても 末っ子ちゃんには 甘くなる 母
- ・ありがとう 本当は心で 思ってる 小学4年 女 → まだ早い 待ってよ5年 反抗期 母
- ・おかあさんの 横はゆずるよ いうとよ 小学4年 女 → たまにはね 甘えていいよ おねえちゃん 母
- ・父の声 安心するよ いつまでも 小学5年 男 → 毎日の 笑顔と声で いやされる 父
- ・お父さん どうしてぼくに きびしいの 小学5年 男 → 愛情と 期待を込めて 育ててる 父
- ・食たくを みんなでかこめる ありがたさ 小学5年 女 → しんしつで みんなでねてる ありがたさ 父
- ・起きなさい 目覚まし時計 なるてるよ 母 → 目覚ましは 時計じゃなくて 母の声 小学5年 女
- ・教えてよ ここの問題 分からない 小学5年 女 → ごめんなさい 親の頭脳は 小五以下 母
- ・お手伝い できることなら 任せてよ 小学5年 男 → その言葉 どのくすりより パワー出る 母
- ・夏の夜 家族ではなび うれしいな 小学5年 女 → コロナ禍で ココロきらめく 花咲いた 母
- ・ひとふりで 日ごろの感謝 スタンドへ 小学6年 男 → 青空に 涙でかすんだ 白い球 父
- ・お母さん いつも本当に ありがとね 小学6年 男 → その言葉 何よりうれしい プレゼント 母
- ・オレだって はやくほしいな 一人部屋 小学6年 男 → いつまでも 一緒に寝たいよ 川の字で 母
- ・卵焼き はるかにおいしい 私より 母 → 父からの 秘伝のレシピ 教えるね 小学6年 女
- ・米とぎは ぼくにまかせて 休んでね 小学6年 男 → ありがとう 米とぎ名人 任命します 母
- ・暑いのに 仕事いつも おつかれさん 小学6年 男 → ありがとう お前がいるから 頑張れる 父

中学生の部

- ・おなかには 疲労と脂肪が つまってる 中学1年 女 → むすめには 夢と希望が つまっとる 父
- ・どんな日も 集合場所は 食卓で 母 → 一日を たたえ合える タご飯 中学1年 女
- ・いつまでも いってらっしゃい つたえてね 中学1年 女 → ばあちゃん まいにちいえて うれしいよ 祖母
- ・お勉強 教えてくれて ありがとう 中学1年 女 → ちょっと待て 知ってるふりして スマホ見る 姉
- ・背の丈 とうとう超して 優越感 中学1年 男 → くやしがる 心の中は ほほ緩む 母
- ・あと何年 一緒に部屋で 寝れるかな 母 → あとわずか 寝る間も惜しんで 話すひととき 中学2年 女
- ・真心を どんどん育む 成長期 中学2年 女 → 育んだ その真心を 忘れるな 母
- ・反抗期 どんどんひどく なっていく 中学2年 女 → かかってこい 反抗期なんて へのかつぱ 母
- ・無敵だね 母の料理が 一番だ 中学2年 女 → 受け継いで 感覚で作る 母の味 母
- ・ありがとう その一言を 心から 中学2年 男 → その一言 とてもうれしい ありがとう 母
- ・母のあじ これを目指して 修行中 中学3年 女 → 越えてみる 愛情こそが かくし味 母
- ・わかるとる! 言う時必ず わかってない 母 → よし.やせよう.言う時絶対 やせる気ない 中学3年 女
- ・疲れても 元気を出せる 母の声 中学3年 男 → 疲れても 遠慮しない 母の声 母
- ・かくさずに 教えてほしい 母の味 中学3年 女 → かくさずに 教えてほしい ○○の夢 母
- ・土曜日の きつい練習 名残惜しい 中学3年 女 → 親もまだ 夢を見たくて 名残惜しい 母

高校生の部

- ・入院中 母の代理を ありがとう 母 → 大丈夫 家族のためなら へっちゃらさ 高校1年 女
- ・旅帰り やっぱり一番 母の飯 高校1年 女 → かわりばえ しないごはんに この笑顔 母
- ・姉巣立つ 広いリビング 独り占め 高校1年 女 → 姉帰省 なんやかんやで 仲睦まじい 父
- ・衣装もち なのに着てるの ジャージとパジャマ 母 → 母からの お下がりパジャマが 落ちつくの 高校1年 女
- ・おはようが 中々上手く 言えなくて. 高校1年 男 → 帰宅後に 笑顔見られて それでよし. 父
- ・いつまでも 長生きしてよ おじいちゃん 高校2年 男 → うれしいね 曲った腰が ピンとなり 祖父
- ・勉強に 資格に試験 部活まで 高校2年 男 → 今しかない この瞬間を 駆け抜けて 母
- ・さみしかろう 私のいない リビングは 高校3年 女 → なにげない 普通の生活 幸せなんだ 母
- ・さりげなく 料理の手伝い ありがとう 母 → こちらこそ 毎日の家事 ありがとう 高校3年 男
- ・母からの 荷物開いて 目が熱く 高校4年 男 → 男なら ぐっと堪えて バカ笑い 祖父

羽咋市教育委員会と羽咋市家庭教育推進協議会では、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し、「子の句（初句）」とそれに返事を返す「親の句（返句）」を一組とする川柳を募集しました。川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い、季節などを入れる制約もありません。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり、家族のふれあいを深める目的で実施しました。

これは、たくさんの応募作品の中から入選作品・準入選作品をまとめたものです。どれもユーモアのある心温まる作品ばかりです。ぜひ一読ください。

【応募人数】小学生 350人、中学生 387人、高校生 314人（計）1,051人

【入選人数】各学年 4~8人（高校生については、2~4年生の合同）（計）45人 【準入選人数】各学年 5~10人（高校生については、2~4年生の合同）（計）54人

発行：羽咋市教育委員会
羽咋市家庭教育推進協議会